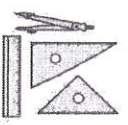
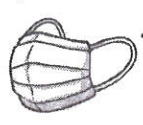
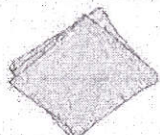


入学者選抜前日注意

受験前日

- ① 健康に注意すること。(食べ過ぎ、けが、風邪など)
- ② 服装を点検すること。(ボタン、カッター、校章、靴下、生徒手帳、靴、防寒具など)
- ③ 持ち物の準備を必ずしておくこと。(受験票等の注意をよく読むこと)

					
☐ 受験票等	☐ 筆記用具 HB 数本 消しゴム	☐ 定規 コンパス	☐ 上靴・靴袋	☐ 腕時計 計算機能のないもの	☐ マスク (予備)

					
☐ 小銭 テレホンカード	☐ ハンカチ 無地の物	☐ ティッシュ テスト中 中身だけ	☐ カイロ	☐ メモ帳 生徒手帳	☐ 弁当 水筒

指定された品物

※カバンの中に必要のない物が入っていないか、確認すること。

※携帯電話等は絶対に持って行かないこと。(退室処分になります)

- ④ 受験校への行き方、所要時間(別の行き方も検討)、費用の確認をする。
- ⑤ 夜は、入浴をして早目に寝ること。

受験当日

- ① 必ず朝食を取ること。
- ② 用便を済ませること。
- ③ 服装、持ち物をもう一度点検すること。(特に受験票など)
- ④ 集合時間の30分前には、受験校に到着するように家を出ること。
(朝のラッシュでふだんより時間がかかる)、(切符は往復を買っておくと便利)
- ⑤ 高校の最寄駅から高校の先生方がチェックをしておられます。
服装・行動に注意すること。正門から入ったら挨拶を忘れないこと。
- ⑥ 万一遅れそうになったり、受験票を忘れたときは、すぐに中学校に電話連絡すること。
また受験校の先生に申し出て指示を受けること。絶対にあきらめて帰らないこと。
- ⑦ 受験校では
 - ア. 校庭や体育館に集合して受験の注意のある学校と、教室(試験場)に直接入る学校とがあります。掲示物に注意すること。
 - イ. 係の先生の説明や注意をよく聞き、その指示に従うこと。
 - ウ. 他校の生徒の会話を気にしたり、他校生徒とトラブルをおこさないこと。
 - エ. 熱があつたり、気分が悪いときは、無理をせずに係の先生に申し出るように。

筆記試験中

- ① 絶対に不正行為や、疑わしい動作をしないこと。
- ② 「始め」の合図で、まず問題用紙と解答用紙の枚数を確認、受験番号、名前を所定のところに正しく書き入れる。
- ③ まず問題全体に目を通し、できる問題から始めていく。難しい問題で時間を取りすぎないように注意する。
- ④ 時間がきたら、監督の先生の指示に速やかに従う。
- ⑤ 終わったテストの答え合わせはしないこと。次のテストのことを考えよう。
- ⑥ 早く終わっても寝たり落書きをしたりしないこと。(チェックされます)

テストがすべて終わったら

- ① 下校の指示があるまで、勝手に帰らないこと。
- ② 下校の途中で気が緩んで、ふざけた行為や他校生とのトラブルが絶対ないように気をつける。途中で寄り道をしたり、買い食いなどしないこと。

その他

- ① 翌日に面接がある人は、時間を確認しておくこと。
受験会場で服装違反をしている人を見かけてもマネしないこと。
(いっしょに落とされます)
- ② 試験が出来たからといって、いい加減な服装や態度を取らないこと。
合格はゴールではなく、新たに始まる高校生活へのスタートです。
- ③ 合格通知は、私立の場合はほとんど郵送です。通知が来たら、まず中学校に連絡してください。
また、同封されたプリントに、入学手続きについて詳しく書かれていますので、きちんと読んでおくこと。

もしも困ったときは……

1、急病の場合

すぐに中学校に連絡。中学校は早朝から先生が待機しています。

(一部の高校は、別日の設定がありませんので、別室受験となります。)

大阪市立港中学校 : 06-6572-4461

2、寝過ごした・道を間違えたなどで遅れる場合

あきらめずに受験校に向かうこと。同時に中学校に連絡。高校によっては多少の遅刻は受験させてもらえることがある。

3、交通機関が遅延した場合

公共交通機関の遅延しても、とりあえず受験校に急ぐこと。運休で移動できない場合は、中学校に連絡すること。公衆電話が見当たらない場合は、周囲の大人や駅員さんに事情を話して電話をお借りするなどしましょう。

一番大事なことは、「受験生自身が受験会場に行くこと」です。